

# ICT 活用によるデータ収集・自動解析を可能にする人工知能型栄養指導システムの開発

## 1. 研究目的

従来、指導実施者の「知識」、「経験」および個別の事例研究などに質の向上を頼ってきた栄養指導において、地域の栄養指導現場から情報通信技術を駆使してデータを収集、自動解析することにより、効果的な指導法を提示できるシステム構築を目的とする。

## 2. 研究開発の概要

人工知能エンジンを実装した栄養指導システムを構築するとともに、専門職である複数の管理栄養士の「知識」、「経験」および実践データに基づいて、作成・検証されたエキスパートルールにより修正を図り「人工知能型栄養指導システム」を完成する。

## 3. 期待される研究成果及びその社会的意義

本事業で完成を目指す「人工知能型栄養指導システム」は、個人の能力に依存した栄養指導を、人工知能エンジンより統計的に解析することにより、質の標準化を図ることを可能とするだけでなく、地域間情報通信を活用することにより、場所や時間を選ばずに栄養指導データの同期、解析および解析結果表示を実現する。したがって、今後人材確保が困難とされる管理栄養士の人材確保・育成において、重要なツールとなると期待される。

